

解答

《一》

問一 i ホ ii イ iii ロ

問二 共存

問三 名前の付いゝ力を推察し「ようとする試み。」

問四 動物に名前をつけ、彼らがさまざまな知恵を使って生き抜く様子を記したシートン動物記は、動物は心を持たないと考え擬人的に見ることを戒める風潮がある欧米人には、受け入れにくかったから。

問五 野生動物の研究が進み、動物が文化や社会、人間に理解可能な心を持つことがわかってきたが、私たちはそのような知識を、動物を利用するために使っていて、いまだに動物たちの共存し触れ合おうとする心を感じ取れないために、動物をますます絶滅の危機に追いやっている状態。

問六 A 飼育 B 遠因 C 対照 D 慣〔れて〕 E 胸

《二》

I ① 青天 ② 至難 ③ 回帰 ④ 断腸 ⑤ 資質

II ⑥ 単 ⑦ 易 ⑧ 息 ⑨ 鳴 ⑩ 博覧

《三》

問一 クラスでわたし以外のすべての児童が日記をつけ毎朝先生に提出しているという状況を、わたしはなんとか母に内緒にしたかったが、簡単に知られてしまったということ。

問二 わたし以外のクラスの子たち全員が次々に日記を書くのを止めていった状況。

問三 ニ

問四 ハ

問五 女の子は、わたしが日記を書くきっかけを作ってくれ、その日記を六年間毎日つけたおかげでわたしは言葉の面白さに気づき、大人になって詩を書くようになったから。

問六 A 帳 B 案〔の〕定 C 蔽〔しく〕 D 展開 E 長〔じて〕